

平成 27 年 1 月 31 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福井県立藤島高校 酒井 治
2. 講師氏名: Kishan K. Nyati
3. 同行者氏名: Barry J. Ripley
4. 実施日時: 平成 27 年 1 月 30 日 (金) 16:40~18:15
5. 参加生徒: 1 年生 5 人、 2 年生 19 人、 \_\_\_ 年生 \_\_\_ 人 (合計 24 人)  
備考: \_\_\_\_\_
6. 講演題目: (英文) Genes and Immunity  
(和文) 免疫細胞及び自己免疫疾患の IL-6 mRNA 調節における Arid 5a の役割
7. 講演概要:  
「免疫」という概念について説明がされた後で、博士が研究をされている分野「自己免疫病」が起こる基本的なシステムと「IL6 規制のしくみ」についての説明がされた。その後で、研究者としての生活、出身国インドについての話があり、最後にニワトリのレバーから取り出した細胞から、DNA を取り出す実験を行った。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 65 分      実験時間 30分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクターによるプレゼンテーション + 生徒参加の実験
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
\_\_\_\_\_
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講師からいただいた講演内容+実験指示プリント
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):     交通費       宿泊費       謝金
11. その他特筆すべき事項: